
第 14 番染色体長腕上のヒト腎細胞癌特異的
刷り込み型癌抑制遺伝子の同定

1 7 3 9 0 4 3 8

平成 17 年度～平成 19 年度科学研究費補助
金（基盤研究(B)）研究成果報告書

平成 20 年 5 月

研究代表者 川上享弘

滋賀医科大学 医学部 非常勤講師

滋賀医科大学附属図書館



2007015803

はしがき

腎細胞癌において、第14番染色体長腕(14q)は第3番染色体短腕(3p)に次いで頻度の高い染色体欠失部位であり、同領域に癌抑制遺伝子が存在する可能性が指摘されてきたが未だ明らかになっていない。今回われわれは14q32に存在する刷り込み遺伝子(imprinting gene)であるDLK1(Delta like homolog)に着目し、腎細胞癌における抗腫瘍効果と遺伝子不活化をきたすメカニズムについて検討した。

研究組織

研究代表者：川上享弘（滋賀医科大学 医学部 非常勤講師）
研究分担者：岡本圭生（滋賀医科大学 医学部 講師）
研究分担者：岡田裕作（滋賀医科大学 医学部 教授）
研究分担者：成田充弘（滋賀医科大学 医学部 講師）
研究分担者：上仁数義（滋賀医科大学 医学部 助教）
研究分担者：牛田 博（滋賀医科大学 医学部 助教）

交付決定額（配分額）

金額単位：円

	直接経費	間接経費	合計
平成17年度	5,000,000	0	5,000,000
平成18年度	5,900,000	0	5,900,000
平成19年度	4,500,000	1,350,000	5,850,000
総計	15,400,000	1,350,000	16,750,000

発表論文（1件）

Kawakami, T., Chano, T., Minami, K., Okabe, H., Okada, Y. and Okamoto, K.
(2006) Imprinted DLK1 is a putative tumor suppressor gene and inactivated by epimutation at the region upstream of GTL2 in human renal cell carcinoma. *Hum Mol Genet*, **15**, 821-30.

学会発表（0件）

図書（0件）

研究成果による産業財産権の出願（0件）